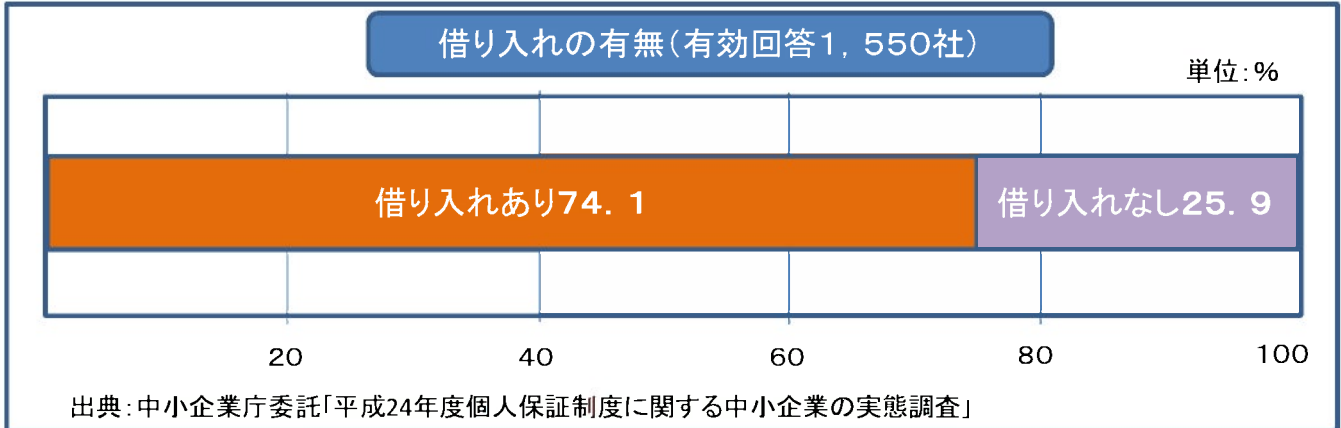


# 今回のテーマ 債務返済対策は万全ですか？

経営者に万が一の事があった場合の、経営者やご家族にとっての心配事に注目してみました。

多くの企業が事業経営に必要な資金を借入金で調達しています。



しかし、返済資金の確保を目的とした生命保険の加入率は低いのが現状です。

## 連帯債務における3つの心配事って？

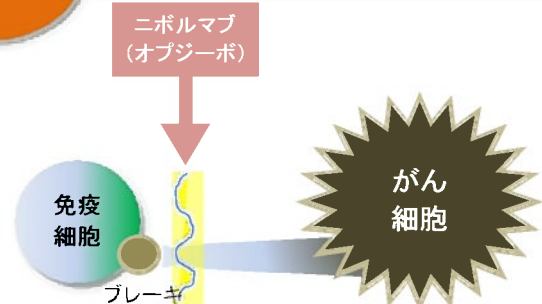
- ASK1: 会社の債務・連帯保証人はいったいどうなるの...?
  - 連帯債務はご家族が相続します。法人の債務がご家族に重くのしかかる可能性があります。
- ASK2: 信用保証協会の保証付融資を利用しているから返済の心配はないよね...?
  - 信用保証協会は代位弁済(立替払い)をするだけで、法人の債務はなくなりません。
- ASK3: 団体信用生命保険制度を利用しているから返済の心配はないよね...?
  - 保証協会団信による保険金は債務弁済金として雑収入となり、課税対象です。

ご家族を守るために**法人の債務を返済／納税資金対策**をおすすめします。

豆知識シリーズ: 「現代のがん治療」

私たちの体には、外部から侵入する病原体などの異物と戦う仕組みである「免疫」が備わっています。免疫には自分の体の一部であるがん細胞を外敵と同じように攻撃する働きがあります。この働きを高める治療法が「がん免疫療法」です。この療法は、これまで治せなかった進行がんに対する画期的な治療法として研究が進められ、現在ではその中のひとつとして「免疫チェックポイント阻害薬」に公的医療保険の適用が認められています。

## 注目の免疫療法! 「免疫チェックポイント阻害療法」って?



従前は、患者さんからリンパ球を取り出して増やし、がん細胞に対する攻撃力を高めてから体内に戻す「活性化自己リンパ球移入療法」が主でした。最近では、がん細胞が免疫細胞にかけているブレーキをはずし、活性化した免疫力を保つことでがんを治療する「免疫チェックポイント阻害薬」が注目されています。

経営者=リスク請負業と言われることもあります。経営者の万が一の事が起こった時のリスクマネジメントをしておくことが、後継者やご家族を守ることに繋がります。是非、この機会に自社の借入金残高と加入している保険契約をご確認いただくことをおすすめいたします。